

平成 27 年 7 月 6 日

独立行政法人 水資源機構 徳山ダム管理所

お 知 ら せ (速 報)

1. 件 名

平成 27 年 6 月 30 日～7 月 1 日の前線を伴った低気圧による徳山ダムの防災操作

2. 概 要

平成 27 年 6 月 30 日～7 月 1 日にかけて、徳山ダム流域では合計 96.1mm の降雨（1 時間最大 16.2mm（1 日 9 時）、3 時間最大 37.0mm（1 日 6 時から 9 時））があり、徳山ダムへの流入量が洪水量（200m³/s）を超えました。

このため、徳山ダムでは、ダムへの流入量（ダムに流れ込む水の量）が洪水量（200m³/s）に達した時点で、ダムからの放流量（ダムから流す水の量）を 0m³/s にするために段階的に減量し、下流河川の水位低減を図りました。

この間の徳山ダムの貯水位は、0.13m 上昇し、およそ 1,490 千 m³ の水をダムに貯め込みました。

○ 7 月 1 日 9 時 45 分から 12 時 18 分

貯水位の上昇：0.13m（EL. 390.68m から EL. 390.81m）

ダムへ貯め込んだ水の量：約 1,490 千 m³

なお、雨の降り始めからダムへ貯め込んだ水の量は、約 6,190 千万 m³ となり、貯水位は、0.54 上昇しました。（EL. 390.51m から EL. 391.05m）

3. 雨 量

流域平均総雨量 96.1mm 降り始めからの累計

6 月 30 日 13 時から 7 月 1 日 18 時まで

ダム地点総雨量 108.0mm 降り始めからの累計

6 月 30 日 13 時から 7 月 1 日 12 時まで

4. 最大流入量観測時の貯留効果

今回の降雨による最大流入時（ダムに流れ込んだ最大の水の量）にダムへ貯め込んだ水の量は下記の通りとなりました。

最 大 流 入 量 7 月 1 日 10 時 31 分 約 224m³/s

最 大 流 入 時 ダ ム 放 流 量 7 月 1 日 10 時 31 分 約 50m³/s

洪水調節量（ダムに貯め込んだ量） 7 月 1 日 10 時 31 分 約 174m³/s

徳山ダム防災操作グラフ(平成27年6月30日~7月1日)

